



▲ PN いちかさん



▲ PN 上手く爆発できなかった。さん



▲ PN ホットコーヒーさん

まにわ 好きっ

読者の広場

今月のテーマ

「平成」

「命のバトン続く」

小椋芳子さん(蒜山東茅部)

大戦のあった昭和が終わわり、戦争のない平成に感謝しています。昭和20年父は戦死しました。諸事情もあり、私は「お宮参りに一度父に抱かれた」だけだったそうです。不憫に思う母親はよく泣いていました。親戚からも「父の顔を知らんと可哀想に」と言われましたが、自分では何も感じていませんでした。食べたことのないものは欲しがらないように比較するものがないからです。昭和43年に私が結婚し、平成で子供が結婚し孫5人に恵まれました。夫や息子の父親ぶり(魚釣りや運動会)をみて初めて私は父親がいなかったことが実感できました。平和で命のバトンが続くことを願っています。

「平成よ、さようなら」

小椋蓉子さん(下湯原)



▲ PN 鯖マヨネーズさん

平成三十年は長いようで短かったように感じます。私は、皇后、美智子様と同年ですから、絶えず、皇后様のニュースを注視していました。民間から皇室に入られて、大変な御苦労をされた様子を、年を追ってよく見聞きしました。他家に嫁ぎ新しい生活に入るのは、一般人でも相当の覚悟がいります。皇室という未知の世界は、言葉に表せない諸々があつたはずで、よくぞ耐えてこられた事と感激と尊敬の気持ちです。平成の三十年は、自然災害があまりにも多く、国中が考えさせられる問題のある年月でした。戦争もなく平和でしたが、裏側もあるのだと実感しました。五月から新元号になります。

「次の世代も平和で」

PN 木目木六さん(上河内)

三十年前、当時の官房長官、小渕恵三氏が元号は「平成」でありますと発表、平和に成ります様にと説明があつた事を覚えています。日本でも色々な災害も多く発生したが、地球上はいまだ戦争が起き子供が犠牲になり病気でやせ細って死んでいく。又、国を追われ難民となり何日も歩いて隣の国へ行くも受け入れない等々ある。四月には新しい元号が表示される。なんとなるのでしょうか!!「平成」の世は平和な国でした。次の世代もそうありたいものです。

来るべき年が、一日でも多く安全な日が続く事を祈るばかりです。平成よ、さようなら、ですね。

「平成を振り返って」

本森定江さん(種)

短いようで長い年月、加工組合、味噌作り、餅加工、あさ市、トマト加工、あれから何年経ったかしら。身体に異常をきたし整骨院、整体、あんまとあちこち飛び廻り、現在あまり無理も出来ない生活。10年経過しましたが温泉プールで大勢の方と出合い楽しい時間。もうすぐ85歳になる。これから先何年生きられるか、何時旅立っても良いと思う。良い環境で自給自足し、花を楽しめる幸せ。新しい年号で何年生きられるかも楽しみです。

お便り
お待ちしております!

メールの場合は
koho@city.maniwa.lg.jp

7月号 読者の広場

テーマは
「勇気」です。

勇気をもった、あげた、振り絞った、勇気に感動したなど「勇気」について、200字程度でお寄せください。

川柳の兼題は
「輝く」です。

お便りは、同封したはがきをご利用ください。川柳の締め切りは5月24日(金)です。





★応募方法★
上記QRコードを読み取り、メールフォームで必要事項を記入し、写真を添付して送信

★対象★
発行月に1歳の誕生日を迎えられる市内在住のお子さん。
★応募期限★
誕生月の前の月の10日まで
★掲載内容★
①お子さんの写真②氏名(ふりがな)③性別④生年月日⑤住所⑥応募者のお名前と続柄
★応募および問い合わせ先★
真庭市役所 秘書広報課
〒719-3292 真庭市久世2927-2
TEL 0867-42-1163 (FAX 1353)
E-mail: koho@city.maniwa.lg.jp
※㊤ = 応募者



しばた こうのすけ
柴田 皐之介くん
H30. 5. 7 生まれ(栗原)
㊤ 剛志さん・晶江さん(両親)



ささい
笹井 さつきちゃん
H30. 5. 3 生まれ(目木)
㊤ 弘朗さん・未紀さん(両親)



こだに かなな
古谷 柑奈ちゃん
H30. 5. 1 生まれ(久世)
㊤ 勝さん・有加さん(両親)



みずしま あいな
水島 愛衣奈ちゃん
H30. 5. 15 生まれ(江川)
㊤ 奨さん・綾香さん(両親)



ふじの きほ
藤野 希星ちゃん
H30. 5. 15 生まれ(法界寺)
㊤ 隆紘さん・節子さん(両親)



おおした いつき
大下 樹くん
H30. 5. 14 生まれ(富尾)
㊤ 真也さん・公香さん(両親)



たかおか りょうせい
高岡 凌成くん
H30. 5. 30 生まれ(上中津井)
㊤ 裕希さん・莉奈さん(両親)



むらまつ いつき
村松 樹くん
H30. 5. 23 生まれ(台金屋)
㊤ 奨さん・孝香さん(両親)



くにもと きょうか
國本 恭叶ちゃん
H30. 5. 20 生まれ(三田)
㊤ 剛史さん(父)



にしゅう まほ
二宗 真穂ちゃん
H30. 5. 16 生まれ(目木)
㊤ 孝雄さん・由佳さん(両親)

Sakura



瀬戸内の国際交流員ソフィーさんと醍醐桜で

Hello! Spring has finally arrived after a long winter? and what better way to spend it than under the cherry blossoms! My friend Sophie came to visit from Setouchi, and together we went to see Kuse's Sakura Tunnel and the Daigo-Sakura! They were both stunning (as always), and we had a lovely time. I hope you all enjoyed your time spent under the blossoms too?



桜 こんにちは！ やっと、長い冬が終わり、春になってきましたね！そして春といえばやはり桜ですね！瀬戸内の国際交流員、ソフィーさんも真庭市へ来てくれて、一緒に久世のトンネル桜と醍醐桜へ花見に行きました！いつもと変わらず、本当にきれいで感動しました。皆さんも、桜を楽しめましたか？



久世のトンネル坂



▲ PN たくちゃんさん



▲ 大下裕人さん



▲ Taniguchi Shunnhei さん

図書館へ行こう! 本の紹介

中央図書館

〒717-0013 真庭市勝山53-1
TEL0867-44-2012 FAX0867-44-2020
開館時間9:00~19:00(シアターは21:00)
休館日 月曜日・年末年始・蔵書点検

今月のおすすめの本

『1日1ページ、読むだけで 身につく世界の教養 365』

デイヴィッド・S.キダー／著 文響社



歴史・文学・芸術・音楽・哲学・宗教の7つの分野の事柄が1週間、毎日1ページずつにまとめられているので無理なく読み進め知識を得ることが出来る一冊です。1年分の読み物が収録されているので、新しい年度、この機会に読み始めてみてはいかがでしょうか。

『82年生まれ、キム・ジョン』

チョ ナムジュ／著 筑摩書房

キム・ジョン 35歳主婦。サラリーマンの夫と1歳半の娘との3人暮らし。ある日を境に突然、彼女は自分の母親や友人の人が憑依したように振る舞い始めます。彼女の人生を振り返りながら、彼女が経験してきた理不尽さや女性であるがゆえの困難さを描きだしています。



『おにぎりにはிரりたいやつよっといで』

岡田よしとか／著 佼成出版社



お皿の上のおにぎりたちは話し合いをしています。おにぎりの具になってくれる食材はどこにあるんだろう？その食材を探す旅に出ました。まず、海へ。そして、その次は商店街へ。果たして具になってくれる食材は見つかったのでしょうか。

『銀河鉄道の星』

宮沢賢治／原作 ミシマ社

子どもにとって「初めての読書」になるような本を探していた編者。しかし、漢字ばかりで子どもが読むにはハードルが高いものばかりでした。そこで、自らのミュージシャンという職業を活かし、不朽の名作を宮沢賢治の哲学的・幻想的作風はそのままに、読みやすいようにリミックスした作品に仕上げています。



ジビエ料理を提供
白石健人さん(上河内)
真庭高校食品科学科の5人で開発した、猪肉を使った「味噌様発酵調味料」で味付けしたジビエ料理の試食会を開きました。調味料の開発では栄養分がどのように変わるかを見ていく事などが難しかったですが、見た目も味噌そっくりのものができました。今、ジビエ料理は人気なので、僕たちが作った調味料も気軽に食べてもらいたいです。

ビーボの発表会に出たよ

辻 苺奈ちゃん(久見)



ダンスクラブビーボの第一回発表会に出演しました。会場は見に来てくれた人でいっぱいだったけど緊張しないで上手に踊ることができました。早い振付のダンスは難しかったですけど、練習の成果をしっかりと発揮できて、楽しい曲や元気な曲を一生懸命踊りました。これからの目標は、年上のクラスのお姉さんみたいに上手に踊ることです。もっと

と練習を頑張ってダンスが上手になりたいです。

取材先で、こんにちは。

真庭人
ま にわ びと

てまにに魅せられて

樋口満里子さん(蒜山中福田)

子どもの頃から手まりに興味があり、友人に誘われて10年前に始めました。模様



う糸の配色が難しく、仕上げた時にイメージが違うことも。そういう時は、もう一度ほどこいて作り直すこともあります。難しいけれど、時間をかけて完成したときの満足感が魅力です。一度てまりづくりを始めると時が経つのを忘れてしまうほどです。また、草取りなど日常の合間に手まりを見たり手に取ったりしていると心が癒されます。ボケ防止にもなるのでできる限り続けていきたいです。

ヘルシー クッキング

真庭市栄養改善協議会の提供です



鶏肉と野菜の煮物

働き世代のための生活習慣病予防のメニューです。簡単にしっかり野菜がとれます。

材料(4人分)

- ・鶏手羽元肉12本 ・レンコン100g
- ・ゴボウ80g ・ニンジン120g
- ・ゆでタケノコ120g
- ・干しシイタケ4枚
- ・だし汁700ml ・すり白ごま大さじ4

A {みりん大さじ2 酒大さじ2
[砂糖大さじ1 しょうゆ大さじ1]

作り方

- ①干しシイタケは、水で戻しておく。軸は除き、半分に切る。戻し汁は1/2カップ残しておく。
- ②鶏手羽元肉は、骨にそって包丁で2カ所ほど切り込みを入れておく。
- ③レンコンは、皮をむいて1cmの半月切り、ゴボウは1cm厚さの斜め切り、ニンジンは乱切り、タケノコは穂先はくし形に切り、根元はいちょう切りにする。
- ④鍋に①、②、③の具材とだし汁、①の戻し汁を入れてフタをして強火にかける。沸いたら、Aの調味料を加え、再びフタをする。火を弱めて15分ほど加熱する。
- ⑤フタを外し、半分に切った絹サヤとすりごまを加え、強火にして混ぜながら煮汁をとばす。ほぼ汁気がなくなったら器に盛る。

<1人分栄養価>

エネルギー 417kcal たんぱく質 30.7g
脂質 21.8g カルシウム 122mg
食塩相当量 1.2g

今月のレシピ
提供は

法華早苗さん
(蒜山支部)



まにわ が 好きっ 読者の広場



▲ 山本ちささん



山焼きで豊かな草原を守ろう(3/7)

サクラソウやフサヒゲルリカミキリといった絶滅が危惧されている動植物の生息地を守る山焼きが蒜山上徳山地内で行われました。真っ黒になった大地は約1カ月で新しい草原に生まれ変わります。

川柳「緑」

選:落合川柳会 瀬島哲子さん

7月号の兼題は「輝く」

緑萌え春待つ期待新年号
新緑の中を旅立つ孫送る
芽吹きして緑の頭を日々数え
新緑にひとときわがえる山つじ
萬緑や取り越し苦労止めておこ
草焼きを待つて緑が目覚ます
事故無きに緑を返す免許證
ゆでられて青菜見事にダイエット
波を立て田植機走り緑のすじ
芽吹く緑山や田畑が模様がえ
視野一面芽吹く緑に湧く希望
久々に聞くみどり児のあつき声
やる気見え緑の黒髪束ね上げ
リハビリの背を押す優しい緑風
新緑の風に誘われ弾む靴
緑風に心満ちてる万歩計
朝の膳旬のみどりにはむ箸
〈軸吟〉新緑の風に描いてる夢の画布

山野育 上
植田万里子 月田
君影草 組
中山春子 本庄
牧 俊隆 西原
永田行雄 榎東
樋口重雄 見尾
永田寿道 榎東
半田 充 久世
むつき 蒜山下和
福ちゃん 下方
長尾紘子 久世
小谷義孝 月田
則金いずみ 鍋屋
菊池千江子 本郷
菊池俊男 本郷
横山とも子 本郷
瀬島哲子 久世